



里の大地

令和元年10月4日
文責 酒井



一年で1番長い2学期が始まり一か月が経ちました。学校では、5年生のキャンプ、6年生の修学旅行、各学年の社会見学などが行われ、今は音楽会に向けて全校で取り組み始めています。特別時間割も始まりました。子どもたちの取組の成果をご家族の皆様にご来校いただき、ご覧いただきますようお願い申し上げます。2学期のこれまでの様子をお伝えします。

2学期始業式より

28日間の夏休みが終わり、8月23日（金）から83日間の2学期が始まりました。

代表の1年生、4年生、6年生から2学期がんばりたいことが発表されました。どの子も1学期の様子をもとにして、がんばりたいことを決めだしていたり、学習や生活、行事の取組にしっかりとした目標をもっていることが発表されました。始業式に話した内容について紹介します。



令和初めての夏休みはどうでしたか？28日間あった夏休みは、長いと思ったのに、終わってみるとあれ、もう終わりなの？という感じだったのではないのでしょうか。

夏休みのはじめは、コミュニティスクールやプールに大勢の人がきて、活動しました。ちょっと写真でその様子をご覧ください。学習会、おやつ作り、エコ作品作り、プログラミング、ポスター教室そしてプールと様々な活動がありました。35℃を超える暑さのためにプールは2日間中止となりました。

学校の行き帰り等 みなさんの安全のために付き添ってくださった お家の方、みなさんの活動が楽しく、やりがいを感じてもらえるように準備して下さった地域のスタッフの方々のおかげで楽しく充実した活動をすることができました。ありがたかったですね。感謝です。

ここで、少し千曲市と宇和島市で交流について紹介します。今まで、1年おきに、宇和島に行ったり千曲市に来たりして交流を続けています。二階の展示コーナーにも宇和島のものがあります。実は宇和島との関わりは、この東小学校やこの地域ととても関係が深いのです。千曲市のゆるキャラのあん姫は2年前に運動会にも来てくれて3年生の玉入れを応援してくれました。そのあん姫は、宇和島のお殿様伊達宗利の娘である豊姫様をモデルにしています。長野県の松代藩に宇和島からお嫁に来た豊姫様は、ふるさの宇和島で有名なアズノ種をもってきて植え、松代藩の土地だった森や倉科にアズノ栽培が広がっていったのだそうです。



そして、宇和島市の和霊小学校と東小学校の交流が始まり、手紙や絵などを交換し合って交流したのだそうです。その交流を広げて今のような交流になり29年目となったようです。今年の夏は、千曲市の代表の子どもたち20名が宇和島に行く年でした。その交流に私も代表の一人として参加させていただきました。その様子を紹介します。

第1日目は、8月6日（火）戸倉駅に朝5時20分に集合して、出発式をやって上田駅に向かいました。新幹線で東京まで行き、ものすごい人混みの中を電車を乗り継いで、羽田空港へと行きました。次に飛行機で松山空港まで行き、宇和島へ電車で向かいました。宇和島に着いたときには午後2時頃になっていました。歓迎の式をしていただきました。明倫小学校のマーチングの子どもたちのダンスや学校紹介、宇和島市と千曲市を知り合うクイズを明倫小学校の子



どもたちとグループになって取り組みました。3日間お世話になるホストファミリーのみなさんが迎えに来てくださって、自校紹介をいたしました。とてもあたたかく迎えていただきました。



2日目の8月7日はまずボルダリングというスポーツを体験しました。壁に手や足をかけて壁を登っていくものです。来年開かれる東京オリンピックにも新種目として選ばれたスポーツです。本校から代表で行った二人も様々に挑戦していました。

そして船に乗って、蔭淵というところに行き、バーベキューをして食事をしました。海のいろいろなものを焼いたりお肉や野菜もたくさん食べました。そのあとは海水浴、磯遊び、バナナボートを船で引っ張ってもらってものすごい早さでまわってくることをして楽しみました。あちこちにクラゲがたくさんいてびっくりでした。海の活動をする中で、子どもたち同士はとっても仲良くなっていきました。

3日間お世話になったホストファミリーとお別れする会をしました。ペアになって活動した友だちだけでなく、その家族のみんなと仲良くなった千曲市の20名の代表の人

たちでした。お別れはちょっとさみしかったようでした。

その後宇和島の観光も少しさせていただきました。お城を見ようとバスで山を登って行くと闘牛場が近くにあると教えていただき、中に入らせていただきました。また長野県知事の阿部知事の奥様が生まれたお家でやっているかまぼこ工場に行かせていただき、かまぼこを作る体験をさせていただき、できたてのじゃこ天とかまぼこを食べさせてもらいました。できたてはおいしかったです。

活動と一緒にすることで、初めて会った人とも友だちになり、いろいろなことを話して、笑顔があふれる交流となりました。また一緒に行った20人もずいぶん仲良くなりました。宇和島と千曲市が仲良くなっていく、大事な役割を果たしてくれた20人でした。東小学校を代表していった2人も話をする場でしっかりと発表することができました。

さあ、今日から2学期が始まります。83日間あります。代表の3名の人たちのように、しっかりと一人一人がめあてをもって取り組んだり生活したりしてほしいと思います。

そこで、すてきな自分を発見してほしいと思います。

そうして、なかまのすばらしいところを発見してほしいと思います。

このことができてくると、来年につながる2学期になってくるとと思います。そんな2学期になるようにがんばりましょう。

5年生のキャンプ準備を生かし、CSのみなさんのお力もお借りして



8月29日、30日の2日間5年生がキャンプに行ってきました。前日からの雨の影響を考え、登山を中止とし、学校でフォークダンスなどの練習をするなどして、大池自然の家に向かいました。日程を確認し、午後からは、夕食のための飯ごう炊さんをしました。コミュニティースクール(CS)スタッフの方が、火起こしのところをご支援くださり順調にご飯やカレーができました。片付けではかまどのごとと飯ごうや料理したもののおとしまつをそれぞれに責任を持って取り組んでいました。事前に1学期やってきたことが活かされていました。



キャンプファイヤーも何とか天気も回復して点火の儀式も厳かに行われました。火を囲んで盛り上がり練習の成果を生かして楽しく踊ることができました。自分たちで協力し合いながらやり遂げていく姿に成長を感じました。

盛り上がったキャンプファイヤー

学校を代表する素晴らしい姿をみせてくれた修学旅行



国会議員さんに質問

9月18日・19日の2日間6年生が東京へ修学旅行に行ってきました。東京駅から地下鉄に乗り換えて、国会へと向かいました。朝の通勤時でしたが、思ったほど混まないで行くことができました。国会見学は、現職の地元選出議員さんにお世話いただかないとできないことになっており、今年は参議院の羽田雄一郎議員様にご配慮いただき、国会の見学と議員会館での昼食を食べることができるようにお世話していただきました。お父様の羽田 孜様が内閣総理大臣だったことから、子どもたちから「内閣総理大臣をめざす思いはありますか？」といった子どもからの質問に答えたり、保育士になることが夢だったが保育についてのことを国会議員として関わっていることをお話くださったり国会について説明していただいたりしていただきました。修学旅行ラッシュ状態になっていて、じっくりと見ている時間がなく少し残念でしたが、傍聴席から議事場を見たり、天皇陛下が来られたときにお休みされる部屋を見たりすることができました。

その後、議員会館で昼食のお弁当を食べました。朝が早かったので結構お腹も減っていてしっかりと食べていました。また、片付けもしっかりと同じものをそろえてグループごとに集められ片付ける方への感謝の思いを行動で表してくれていました。

次に JAL 機体整備工場に行き、実際に飛行機が整備されている場所へ行って、説明を受けながら見学しました。学習係の子どもたちはまとめることをきちんと考えながら様々なポイントを写真に撮っていました。また、話していただいたことに真剣に耳を傾け、メモをとって自分から学ぼうとする姿が見られました。

また、目の前を数分おきに着陸してくる飛行機の様子をまのあたりにして感動している子どもたちでした。

次に水上バスに乗り、隅田川を浅草まで船で向かいました。船が交通の手段になっている昔からの文化に触れることができました。



そして、いよいよ楽しみにしていた両国国技館での相撲観戦になりました。もっと小さく見えてしまうのかなと思っていましたが、以外に大きく見えて驚きました。

力士が気合いを入れるために自分の体を叩いたり、対戦相手とぶつかったりする音が場内に響いて伝わってくるので迫力があり、感動でした。

当日は残念ながら負けてしまいましたが、みんなで長野県出身の御嶽海を声高らかに応援しました。ものすごく気合いが入っていて、どんどん前に入る素晴らしい相撲だったのですが、突っ張っていた手が相手の体から滑ってはずれていなされて、押し出されてしまったのですが、気持ちが前に出ていることがよくわかる取組でした。この日も何校もの長野県の小学生が御嶽海を応援していました。毎日のように長野県から小学生が応援に来ていたようで、声援が後押しとなって優勝につながったように思いました。

観戦後は、ホテルでバイキングの夕食を食べました。お好みのメニューを選びながら嬉しそうにトレイに取り、何度もおかわりをしながらしっかりと食べていました。食べ終わった後は、またテーブルごとに食器などをまとめて片付けやすいようにしている子どもたちでした。宿泊するホテルに到着し、ホテルの方にあいさつをし、カードキーなど部屋の利用の仕方について説明をしていただき、反省会をしま



片付けもきちんと



した。できていたところを振り返ったり、改善し修正するところを考えたりすることがし
っかりとできていました。



2日目、朝起きて早速に荷物の整理や部屋の整頓をしてから部屋を出た来た子どもたち。忘れ物などの点検をしてまわると、どの部屋もベッドがきちんと整えられ、洗面所も使ったタオル類をたたんだりまとめたりして置いてありました。ここまでしっかりと整えている子どもたちでした。朝食は洋食でしたが、しっかりと食べて1日の活動に備えている子どもたちでした。



食後にキツザニアへと向かい、仕事体験をしました。出版関係や救



急救命、石けんづくりやオペレーター、ラジオのDJ等本当に様々な職業があり、大変混み合う中でもいくつもの体験をしている子どもたちでした。仮の通貨キップを給与として仕事をし終えた後に受け取り、働く体験だけでなく、働いたことによってお金を稼ぐ喜びも感じていたようでした。



東京タワーに行き、展望台からビルが建ち並ぶ首都東京の様子をみました。その後、お土産のコーナーに行ってお土産を思い思い計画に沿って買っていました。同じ時間帯に長野県の小学校が6校ほど重なってしまい、レジが大行列になってしまいました。少し遅くレジに向かった子は、30~40分待ちになってしまいました。仲間のお土産も持ってあげながら交代でトイレに行ったり、先に終わった子も撮った写真を見て振り返ったりしていました。出発が遅れた分だけ到着も遅くなってしまいました。2日間お世話になったガイドさん、運転手さんにしっかりとお礼をしてバスを降りました。迎えに来てくださっているお家の方を見つけてほっとした表情になる子どもたちでした。終わりの会では、代表の子が2日間の修学旅行を振り返って自分のことばで、成果を発表していました。

同行させていただき、感じたことはしっかりと話が聞ける子どもたちでした。聞くだけでなく、その話しに答えていき、自分の思いや考えを相手に伝えることのできる子どもたちでした。終わりの会でもお話しさせていただいたのですが、相撲観戦後にバスまで移動して歩いているときに、いっそに歩いていた子どもたちからするとおばあさんぐらいの年齢の女性が雨で路面が滑ったらしく転んでしまいました。その時に、「大丈夫ですか？」と声をかけ、起き上がる様子にほっとしたり、「お大事に！」と自然に声をかける子ができる子どもたちでした。東小学校の最高学年として、素晴らしい姿をたくさん見ることができました。これは、毎日の学校生活や家庭生活で培ってきたことによる成長の姿だと思います。

音楽会に向けて

音楽会が間近に迫り、いよいよ特別時間割がはじまりました。先週、特別時間割が始まる前に音楽会に向けてお話しをさせていただきました。

歌のことばの意味を知り、考える。楽器の演奏は、得意なメロディーをつくる。そのメロディーを通してその曲が好きになっていく。みんなで演奏も心もそるえる。そんなことに心がけてがんばってほしいことを子どもたちに伝えました。修学旅行でみんなで声を合わせ、心を合わせて相撲観戦の時に御嶽海を応援したときに国技館の場内にみんなの声が響き渡って、きっと御嶽海にパワーを届けられたように感じたこと。毎日のようにそうした応援をしてもらって御嶽海が優勝に向けて力を発揮できたこと等を話しました。

気持ちがそろってくるとみんなの力がまとまってすごいパワーになっていくと思います。聴く人の心に届く、演奏、歌声を期待しています。ご家庭でのお支えよろしくお願いたします。そして10月17日(木)の音楽会のご来校お待ちしております。

PTA作業ありがとうございました

9月29日(日)の早朝にお集まりいただき、PTA作業が行われました。雨宮・土口・生萱の保護者の皆様と6年生とお家の方と一緒に来てくれた子どもたち、施設部員さん、PTA役員さんのお力で、夏から伸びていた、たくさんの草をきれいにしていただきました。普段中々手が行き届かないフェンス外や川沿いの土手、なかよし山をはじめとして学校中の草をきれいにしていただきました。6年生をはじめ、来てくれた子どもたちも草取りや草集め、草運びを率先して自分から動いて、働いてくれていました。

関わっていただいたすべての皆様に厚く御礼申し上げます。